

一昨年（2017年2月）の雪上技術研修会に引き続き、今年の冬（2019年1～2月）も表題の研修会を実施することとなりました。

雪山は夏山と違い、ちょっとしたミスでも重大な事故に繋がります。使い慣れた技術や今までの経験から十分に分かっている積りでも、イザとなった場合には危機回避への対処がアヤフヤになる場合が多いことは多数の遭難事故事例が示すとおりです。従って、雪山のベテランを自認されている方々も、時々立ち止まってご自身の技術と知識をチェックしておくことも必要でしょう。

今回の研修会は、雪山熟達者の方々にはご自分の技術と知識を再確認して頂くために、また雪山入門・初心者の方々には是非身につけておいて頂きたい雪山技術を中心にカリキュラムを編成しました。また、寒い実地研修の現場では実地研修もつついといい加減になりやすいので、今回は、それを補うために机上研修会も併設いたしました。座学で学べる項目や、室内でもできる実技の項目は、暖かい室内でじっくり落ち着いてやりましょう。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



（スタンディング・アックス・ビレーの実地訓練）



（ブロック式簡易雪洞の構築実習）

【机上研修会】

- 日時 2019年1月13日（日）9：00～16：30（当日は17時からシリウス新年会、於参宮橋駅前）
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟研修室（室番後報）
東京都渋谷区代々木神園町3-1（小田急参宮橋駅 or 地下鉄千代田線代々木公園駅から徒歩7分）
- 座学の内容
 - （1）分かっている積りが、実はアヤフヤな雪上技術のお扱いアラカルト（①雪上歩行・キックステップ・ピッケル・アイゼン歩行、②滑落停止訓練の意義、③雪山の危険、④低体温症・凍傷の予防）、
 - （2）雪崩回避と雪崩セルフレスキュー、（3）雪上アンカーの構築、（4）雪上確保法、（5）スノーシェルターの構築法、（6）雪上シート搬送法（デモ&実習）

【実地研修会 第1回目】

- 期日 2019年2月2日（土）～3日（日） 1泊2日間
- 場所 苗場浅貝・赤澤山荘付近 宿泊予定：苗場浅貝・赤澤山荘
- 実習項目 雪質観察、弱層テスト、ビーコン・プローブ搜索、雪上搬送法、緊急雪穴、等
（参加者のレベルによって必要があれば、アイゼン・ピッケル歩行、滑落停止訓練等も）

【実地研修会 第2回目】

- 期日 2019年2月23日（土）～24日（日） 1泊2日間
- 場所 土合橋付近 宿泊予定：湯檜曾温泉（旅館 or ホテル）
- 実習項目 第1回目の復習、雪上アンカー構築、雪上確保（スタカット、コンテ）、（次頁に続く）

スノーシェルター構築（ブロック式簡易雪洞等）等

※各回の実地の内容は、積雪状況、各回の出席者の状況によって変更、重複もあります)

※研修会は、できるだけ3回通して出席されることが望ましいですが、単回だけでもOKです。

【実地研修会の持ち物】

- (1) 通常の雪山装備。ピッケル、アイゼン（フロントポイント付12本爪）、雪山用登山靴、雪山用服装・防寒具・手袋・帽子、テルモス等
- (2) ロープ、雪上アンカー用ギア、ビーコン、プローブ、スノーシャベル、スノーソーなどは主催者側で用意しますが、お持ちの方はこれらもご持参下さい。

【参考資料】 お暇な時にでも下記に眼を通しておいて頂ければ幸いです。

山なかまシリウス HP『お役立ち情報』の「技術テキスト」の内、

- (1) 「[雪上技術テキスト](#)」(41p., 9MB)
- (2) 「[雪崩回避&雪崩セルフレスキュー テキスト](#)」(40P., 10MB)
- (3) 「[スノーシェルター構築法テキスト](#)」(5P., 700KB)

【お問い合わせ・お申し込み先】

本件担当幹事 ([大塚](#)) まで

以上